

生衛業経営セミナー（滋賀会場）のご案内

～私たちは、お客様に安全・安心をお届けします！～

生衛業は、国民の日常の生活に密接に関連する営業であることから、施設設備等の改善、経営の健全化、振興等を通じて衛生水準の維持向上に資する経営が求められており、また、利用者利益の擁護・事業者責任を基本とする社会意識の高まりに伴い、消費者・利用者に信頼される事業経営が緊要となっています。特に、生衛業は、国民の生命や健康に直接関わる事業であることから、お客様の安全・安心の確保と、法令遵守及び社会倫理に適合した行動（コンプライアンス）のさらなる徹底が求められています。

今回のセミナーは、厳しい経済情勢が続く中、健全な生衛業経営に向けて売り上げアップの実践ポイントを企業経営の専門家から講演いただきます。また、新型インフルエンザの脅威が社会的関心となるなか、生衛業者が感染症対策にどのように取り組むか、地域でご活躍の公衆衛生の専門医からご講演をいただきます。さらに、組合の役割と活性化、生衛業の危機管理対応等について取り上げます。皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

開催日時

平成22年7月5日(月)

13:30～16:30 (開場は13:00)

開催場所

琵琶湖ホテル 3階 「^{るり}瑠璃の間」

〒520-0041 大津市浜町2-40

TEL 077-524-7111(代表)

参加費:無料

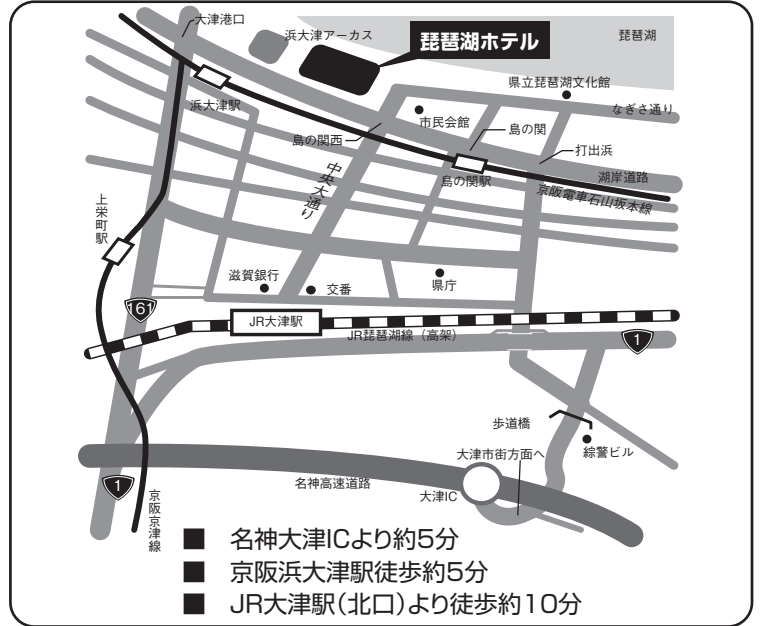
定員:120名

お申し込み

平成22年7月1(木)までにFAXで

お申し込み下さい。(裏面参照)

プログラム



時間	演題名	講演の概要	講師(略歴は裏面)
13:30	開会挨拶		(財)全国生活衛生営業指導センター (財)滋賀県生活衛生営業指導センター
13:40 ～ 14:35	本音で語るお店の再構築のルール～いかに売上げを伸ばすか、経営は技術・テクニク～	経営成功には「マインド+マーケティング+マネジメント」というルールがあります。これらはテクニクである以上、誰もが修得できます。 「思いは実現できる、だから未来を過去形で語れるか。」すべての業種をサービス業態化すれば経営課題は必ず解決します。競争から心理へ、そして真理マーケティング時代へ、解決策を具体的に提案します。	実践戦略コンサルタント 高井 明
14:35 ～ 15:30	生活衛生営業と感染症対策	新型インフルエンザの流行期にはノロウイルス感染症や腸管出血性大腸菌感染症などの他の感染症の発生があまり見られませんでした。何故か?多くの国民が感染症予防行動をしっかりと行ったことによると考えられますが、新型インフルエンザの収束とともに、これらの感染症が多発しました。このように予防行動はなかなか身につけにくいものです。営業現場での感染症対策はどうあるべきかを考えます。	滋賀県健康福祉部 健康推進課長 角野 文彦
15:40 ～ 16:30	生活衛生同業組合の組織と活動～組合活性化と危機管理対応～	生活衛生同業組合の成り立ち、目的・理念と目指すところ、組合の存在意義、組合活動の課題と今後期待される活動の方向並びに消費者・利用者に信頼される事業経営と危機管理対応など生衛業を取り巻く最近の状況等について解説し、組合活動について考えます。	(財)全国生活衛生営業指導センター 専務理事 小宮山 健彦

お問い合わせ・お申し込み先

(財)全国生活衛生営業指導センター

〒105-0004 東京都港区新橋6-8-2 全国生衛会館

電話:03-5777-0341

FAX:03-5777-0342

(財)滋賀県生活衛生営業指導センター

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜13-12滋賀県生衛会館

電話:077-524-2311

FAX:077-521-5440

講師のご紹介(プログラム順)

高井 明(たかい あきら)

実践戦略コンサルタント



昭和28年10月生まれ。滋賀県彦根市出身。加工メーカーに4年間勤務後、昭和57年日本マーケティングセンター(現船井総合研究所)に入社。平成10年末船井総合研究所を退社後独立。

現在、会社役員、NPO理事、専任コンサルタント、登録指導者、その他顧問として、企業(団体)のサポート・売上利益アップを主に、会社再構築をテーマとしたアドバイスをを行っている。対象は全業種、業界を網羅している。

角野 文彦(かくの ふみひこ)

滋賀県健康福祉部健康推進課長



大阪府府出身。昭和61年滋賀医科大学卒業。滋賀県保健所等の勤務を経て、平成8年～10年に国際協力事業団に出向し、ケニアで感染症対策のプロジェクトリーダーとして活躍。帰国後は、滋賀県内の保健所長を歴任。この間、全国保健所長会会長を務め、地域保健の充実強化や、健康危機管理に関する課題に取り組む。平成20年4月から現職。

公衆衛生の専門医として、「地域保健・医療」の取り組みを続け、平成15年「日本公衆衛生学会奨励賞」、平成19年「湖医会賞」を受賞。

小宮山 健彦(こみやま たけひこ)

(財)全国生活衛生営業指導センター専務理事



東京都出身。厚生労働省勤務を経て、平成15年7月から現職。(社)全国生活衛生同業組合中央会専務理事、厚生科学審議会生活衛生適正化分科会専門委員。

公衆衛生、生活衛生の行政経験者として、全国各地で講演会や研修会活動を実施。

..... (切り取らず、A4でFAXしてください。)

生衛業経営セミナー参加申込書

(財)全国生活衛生営業指導センター 研修部 行

FAX:03-5777-0342

(財)滋賀県生活衛生営業指導センター 行

FAX:077-521-5440

7月5日(月)13:30~16:30 琵琶湖ホテル 3階 ^{るり} 瑠璃の間 (参加費:無料)

(ふりがな) 参加者氏名		
貴社名 (商号・屋号)		
電話番号 FAX番号		
ご住所		
営業されている業種等 (○をつけてください。)	1 理容 2 美容 3 興行(映画館) 4 クリーニング 5 公衆浴場 6 旅館・ホテル 7 氷雪 8 食肉・食鳥 9 喫茶・飲食 10 社交 11 その他()	1 理容 2 美容 3 興行(映画館) 4 クリーニング 5 公衆浴場 6 旅館・ホテル 7 氷雪 8 食肉・食鳥 9 喫茶・飲食 10 社交 11 その他()

(注)1 申込書に記入いただいた事項は、今回経営セミナーの目的のみに使用します。

2 電話での申し込みも受け付けます。表面下欄の電話番号をお願いします。